

平成19年度

沖縄県買物動向調査報告書

平成20年3月

沖縄県観光商工部経営金融課

は　じ　め　に

近年、中小小売商業を取り巻く経営環境は、消費者ニーズの多様化や個性化、交通体系の整備、大型小売店舗の出店、まちづくり三法の改正など、大きな変化の中にあります。

県内では、各地で相次いでいる駐車場を完備した郊外型大型小売店舗の出店により、新たな商業集積地が形成され、都市間及び都市内部における競争激化及び購買行動の流動化が進み、その結果、中小小売店は、厳しい経営状況を強いられ、既存の商店街等が衰退しております。

今後は、これまで以上に、消費者ニーズや消費者動向について的確に把握し、迅速に対応することが求められます。

そこで、県では、昭和 56 年度以来、概ね 3 年に一度、消費者の買物交通手段、買物頻度、買物場所、買物理由等について調査を実施し、その結果を「買物動向調査報告書」として発行しており、今回は市町村合併を踏まえた 9 回目の調査となりました。

本報告書が、商店経営や市町村・商工団体等の地域商業の振興方策の一助としてご活用いただければ幸いです。

なお、本調査の実施にあたり、沖縄県婦人連合会並びに各市町村婦人連合会、各市町村、各商工会議所、各商工会等には格別なご協力を賜り、深くお礼申し上げます。

また、調査票の記入にご協力いただきました多くの県民の皆様に、心からお礼申し上げます。

平成 20 年 3 月

沖縄県観光商工部長

仲 田 秀 光

目 次

I 調査実施の概要

1. 調査の目的	1
2. 調査実施方法	1
3. 買物出向比率の算出方法	2
4. 用語の定義について	2

II 分析編

1. 調査サンプルの特性	7
(1) 世帯主の職業	7
(2) 主に買物する人の年代	8
(3) 世帯の家族数	9
(4) 世帯の年収	10
2. 買物交通手段	11
(1) 市部・町村部別買物交通手段	11
(2) 年代別買物交通手段	12
3. 他の市町村での買物頻度	13
(1) 市部・町村部別他の市町村での買物頻度	13
(2) 年代別他の市町村での買物頻度	14
4. 買物店舗	15
(1) 商品別買物店舗	15
(2) 年代別買物店舗	17
(3) 世帯年収別買物店舗	19
5. 買物理由	21
(1) 商品別買物理由	21
(2) 年代別買物店舗（業種業態）選定理由	22
6. 地元購買率	23
(1) 市部・町村部別地元購買率	23
(2) 市町村別地元購買率	24

7. 主な市町村における吸引状況 ······	28
(1) 婦人服の吸引状況 ······	32
(2) くつ・カバンの吸引状況 ······	34
(3) 家具・室内装飾品の吸引状況 ······	36
(4) 一般食料品の吸引状況 ······	38
(5) 外食の吸引状況 ······	40
8. 主な市町村における購買人口 ······	42
9. 沖縄本島中部地域における主な自治体の吸引状況 ······	43
(1) 買回品（婦人服）の吸引状況 ······	44
(2) 最寄品（一般食料品）の吸引状況 ······	45
10. 沖縄本島南部地域における主な自治体の吸引状況 ······	46
11. 那覇市の吸引状況 ······	47

III 資料編

1. 世帯主の職業（市町村別） ······	49
2. 主に買物する人の年代（市町村別） ······	50
3. 家族の人数（市町村別） ······	51
4. 世帯の年収（市町村別） ······	52
5. 買物交通手段（市町村別） ······	53
6. 他の市町村での買物頻度（市町村別） ······	54
7. 商品別買物理由 ······	55
8. 商品別買物店舗（業態）選定理由 ······	56
9. 年代別買物場所選定理由 ······	57
10. 買物店舗（業態）別買物理由 ······	58
11. 年代別買物場所選定理由 ······	63
12. 年収別買物場所（業態） ······	67
13. 年代別買物店舗（業態） ······	71
14. 主な市町村における吸引状況（買回品総合） ······	74
15. 市町村別買物場所 ······	76
16. 購買人口（買回品総合） ······	112